

学校だより



平成27年度 第29号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H28. 1. 22

1月の俳句 三寒の四温を待てる机かな

石川 桂郎

先週は、テレビ等で南河内中学校の生徒の活動が紹介されることが多く、生徒にとっては自分と社会とのつながりを実感するよい機会になったと思います。加えて来週25日(月)は2年生対象に下野市長の出前授業が予定され、これもテレビや新聞で紹介される予定です。総合的な学習の時間等で身に付けている発表力を発揮するよい機会になると思います。自分の考えや思いをしっかりと話せといいです。

また、2年生の立志式、スキー宿泊学習まであと1週間となりました。自分の将来について考える式を、宿泊でスキーの体験とともに行えることは、すばらしい思い出になると思います。準備で大変ですが、実行委員を中心に盛りあげていってください。

1 下野市の歌 生徒による発表

前号でお知らせしましたが、1月15日(金)に“道の駅しもつけ”で、本校2年生21名による“下野市の歌”の発表を行い、美しい歌声が、とちぎテレビで生放送で放映されました。

当日は、「地元ウォッチプロジェクト・とちぎのブランド2525応援隊」という企画で、先日、本校で体験授業を行ったPEPPER君によるしもつけブランドの紹介や、本校の生徒へのインタビューもありました。とても寒い中での発表でしたが、堂々とした態度で、市の総合政策課や観光課の方、とちぎテレビの担当の方からも褒めの言葉をいただきました。

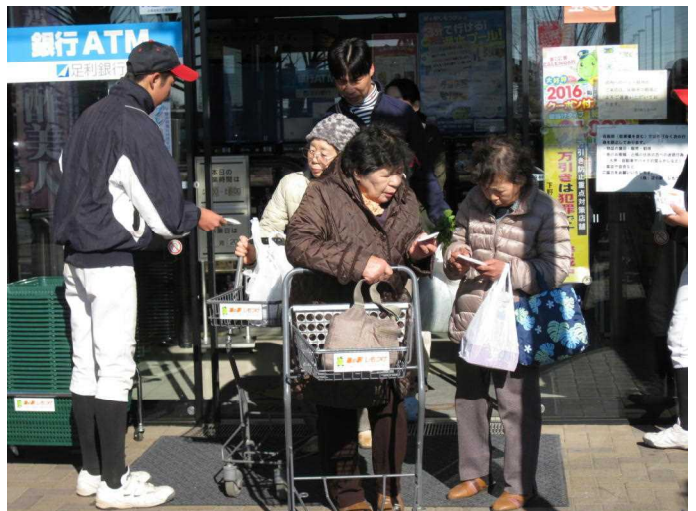
また、道の駅のマスコット、カンピ君や市の観光課のPEPPER君も参加し、とてもいい記念になりました。写真と生徒の感想を紹介します。

2 子ども未来プロジェクト 地域美化啓発活動 ティッシュ配布

1月16日(土)、12:30から子ども未来プロジェクトの活動の一環として本校生徒会と有志約50名により、地域の美化を呼びかけるティッシュ配布が行われました。前日の昼休みにティッシュへのイラストの袋詰めを行いました。多くの生徒が手伝いに来てくれました。そして当日も多くの1,2年生が部活動の練習の後に道の駅しもつけに集まり、ティッシュ配布をしました。当日は下野新聞からの取材もあり、翌17日(日)の新聞では“談話室”のコーナーで写真や本校野球部のプラカードでのPR、そして生徒会長田口さんの談話が掲載されました。野球部が校歌や応援歌を披露すると、道の駅の職員の皆さんも本校の卒業生の方が多く、拍手で声援を送っていただきました。こちらも写真と感想を紹介します。

市の歌の発表メンバー カンピ君、PEPPER君も参加

ティッシュ配布の様子





本番中の歌声です



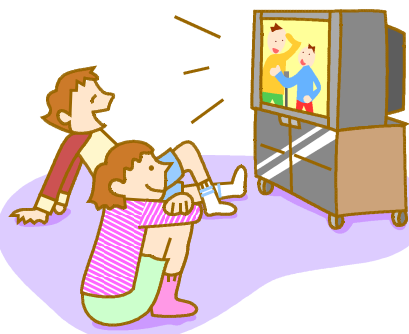
エンディングでも笑顔が写りました



21人のメンバー イルミネーションもきれいでした 控え室でも笑顔がいっぱいでした
(カラーで紹介できないのが残念です 後でホームページをご覧ください)

自分が思っているよりもたくさんの方が来てリハ
サルから緊張してしまいました。予定では伴奏CDを
流すことになっていましたが、急きょアカペラで歌う
ことになってしまいました。不安になりましたが、歌
を歌い終えたときに拍手をしていただき、とても達成
感がありました。またこのような機会があったら参加
したいと思います。

角田 駿哉



テレビの生放送での発表だったのでとても緊張
しました。でも友達が応援に道の駅まで来てくれ
て、本番前に笑わせてくれたので歌いけることが
できました。

道の駅で下野市の市歌を発表するという貴重な
体験を、私たち2年生の有志メンバーで行うこと
ができとても嬉しかったです。

松本 愛莉



前日のティッシュへのイラストの袋詰め



笑顔でティッシュを配布しました



こんなにも多くの生徒が集まりました



ゴミを捨てないようお願いします



野球部はプラカードと歌で地域の美化を呼びかけ 下野新聞の記者からの取材の様子

地域美化活動ティッシュ配りでは、できるだけ多くの人にゴミのポイ捨て禁止を呼びかけることができました。これからも地域活動に積極的に取り組み、下野市のゴミを減らしていきたいです。

高橋 祐貴

今回、道の駅でたくさんの方々に「ポイ捨て禁止にご協力お願いします。」の言葉をかけながらティッシュを配ることができました。道の駅ではポイ捨てがいつもよりは少なかったと思います！！小さい子がお母さんと一緒にゴミを分別しているのを見て、この活動をしてよかったと思いました。またこのような機会があれば積極的に参加したいと思います。

松枝 陽莉

僕は野球部員としてティッシュ配りに参加させていただきました。ポイ捨て防止を呼びかけて、校歌などを歌いました。ティッシュ配りのときにたくさんの方がティッシュを受け取ってくれました。もらってくれた人がポイ捨て防止に努めてくれるといいなと思います。

僕はは少しでもポイ捨てを減らし地球をきれいにしていくためにこれからも呼びかけや奉仕活動を行っていきます。

秋山 楽空

私はティッシュは必需品なのですぐに配り終わると思っていました。いざ配ってみると断る人も多く、とても苦労しました。社会や大人はとても厳しいとおもいました。それでも配った人には私たちの気持ちが伝わったと思います。

高橋 快斗

3 学校評価のための保護者アンケートについて その2

27号でも、紹介しましたが、保護者の皆さまに協力をいただいたアンケートの結果について、全体の傾向や保護者の皆さんのご意見を紹介していきたいと思っております。今回は学級と行事・部活動についてお知らせします。

アンケートの評価は A…大変あてはまる B…当てはまる方が多い
C…当てはまる方が少ない D…あてはまらない の4段階です。

- 9 お子さんは、学校に行くのが楽しいと感じている。
A 50% B 41% C 6% D 3%
- 10 お子さんは、友達と仲良く生活している。
A 60% B 36% C 3% D 1%
- 12 行事（宿泊学習、体育祭、夕顔祭など）は、お子さんの成長に役立っている。
A 65% B 33% C 1% D 1%
- 13 部活動は、お子さんの成長に役立っている。
A 63% B 32% C 3% D 2%

保護者の皆さんからのご意見

※主なものを集約してあります。個人のご意見については、教頭や担任等から個人的に返答させていただく予定です。

- 学級通信を通して学校やクラスの様子がわかり、子ども達への励まし等をいただき、毎回楽しみにしている。
- 先生方の横のつながりがもたれている点は、親として心強い。
- 部活動を減らさず、休日なしにすることは反対です。地域の協力で先生の負担が増えないよう望みます。
- 部活動の指導で、怒られる理由がわからないような理不尽な指導がありました。改めて、生徒をよく見た指導をお願いします。
- 給食の量をもう少し増やしてほしい。また配膳により量を工夫してほしい。
- いじめはあるようです。全員が仲良くとは言わないが陰湿なことはやめてほしい。

学校生活に関しても、生徒の評価と同様の傾向が見られます。全体としては、よい傾向の数字ですが、「学校に行くのが楽しい」の質問で約20名のC評価、D評価の生徒に対しても、個別の働きかけをして少しでも改善を図りたいと思っております。いじめへの対応についても同様ですが、遠慮なく担任や相談しやすい教員に連絡してください。いじめについても、人間関係の変化で、今日なかったことが、明日起きてしまうこともありえます。教職員もアンテナを高くするようにしていますが、多くの目で見ることとても大切です。気がついたことがあればできるだけ早くお知らせください。

部活動や行事の大切さを、保護者の方も理解してくださっていることに感謝します。教科書とノートでは、あるいは教室では学べないことがたくさんあります。今後も学校行事や部活動について変わらぬ協力をお願いいたします。また、教師の指導で不適切な点があったことは誠に申し訳ありません。指摘いただいたことは改善させ、また今後、起きないように指導いたします。この点についても遠慮なく、学校までご連絡ください。

給食の量についても約20名の方からお子さんが量が足りないという評価でした。給食1食にはカロリーが800～850カロリーもあり、成長期の生徒には十分な量です。量には個人差もありますので、配膳のしかたで工夫ができます。またメニューにもよりますが、少なくない残量もでています。朝ご飯を取らない生徒、主食だけの生徒もいます。給食だけでは量が足りない生徒も含め、朝ご飯をしっかり取らせるようにお願いします。栃木県栄養士会スポーツ栄養研究会の研修を受けましたが、朝食が不十分な生徒は勉強でも運動でも力を発揮できない事例が多くあるそうです。

繰り返しになりますが、少数意見も大切にしたいと考えています。しかし少数意見で全体を変える訳にはいきませんので、個別に対応できるものは対応を工夫したいと思います。遠慮なく、ご相談ください。

4 インフルエンザの予防接種やうがい・手洗いをお願いします

インフルエンザの流行の兆しがでています。近隣の中学校でも学級閉鎖がありました。養護教諭からの保健だよりでも、インフルエンザの予防接種を呼びかけていますが、接種する生徒が少ないようです。3年生はかなり多くの生徒が予防接種をしています。予防接種も含め、うがい・手洗いなど、ご家庭でも繰り返し指導ください。